

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災を想定した災害対策に終始することなく、あらゆる災害を想定して万全を期すこと。	火災以外の災害として特に地震を想定し、地震発生時に慌てずに行動できるようにする。	地震の場合と火災の場合とで避難方法にどのような違いがあるかを職員で話し合い、地震の場合の避難方法を確立しておく。転倒の危険のある家具への転倒防止金具等の設置を推し進める。	3ヶ月
2	49	ボランティアの力を借りるなど、可能な範囲で個別の外出支援策を期待したい。	外出の希望をできるだけ叶えてあげること。	利用者本人を交えたうえで家族との十分な話し合いを行い、個別的な外出支援に向けて施設と家族の連携を強化していく。地域住民の方々に当施設について理解を深めてもらい、利用者に気軽に声をかけてもらえる関係を作り上げていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月